

# 津市長が選ぶ 令和6年市政の10大ニュース



令和6年12月23日

# 津市長が選ぶ令和6年市政の10大ニュース一覧

1

こども基金を創設

2

大谷踏切開通

3

パリ2024オリンピック・パラリンピック  
津市出身選手活躍

4

災害時の受援体制を強化  
～津市災害時受援計画の大幅修正、津市道路  
啓開計画の策定へ～

5

耕作放棄地を作らない津市独自の農家  
への支援策を始動

6

「その他プラスチック」の再商品化を開始  
～再商品化計画に基づく分別収集見込み量全国1位～

7

サオリーナ等の  
ネーミングライツ・パートナーを決定

8

新北消防署開署

9

安東コミュニティセンター開設

10

エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来の  
まちづくり」～シェアサイクル導入実験や公園  
空間の活用実験を実施～

# こども基金を創設

津市モーターボート競走事業会計からの繰入金を活用し、  
こども基金を創設

こども基金を財源としたこども・子育て施策(新設・拡充)

## 子どもの医療費助成

対象 0歳～中学生

- ・所得制限を撤廃
- ・未就学児に対する窓口無料を小中学生にも拡充



## 妊婦無料歯科健康診査

対象 津市に住民登録がある妊婦

- ・無料の歯科健康診査を実施



## 妊産婦の医療費助成

対象 妊娠5か月以上、出産翌月までの妊産婦

- ・所得制限を撤廃
- ・窓口無料化
- ・自己負担額の全額助成

県内で  
津市のみ



## 1か月児無料健康診査

対象 生後1か月から2か月未満の乳児

- ・無料の健康診査を実施



踏切道拡幅工事に続いて推進していた近鉄架道橋改築工事が完了  
いよいよ12月28日に全線開通

整備前



現在(令和6年12月20日時点)



総事業費(見込み) 約34.4億円

整備期間 平成27年度～令和6年度

# パリ2024オリンピック・パラリンピック 津市出身選手活躍

杉野 正堯 選手(津市立東観中学校出身)の  
体操男子団体金メダルをはじめ、津市出身選手が活躍



すぎの たかあき  
**杉野 正堯 選手**

体操男子団体「金メダル」  
種目別あん馬「6位入賞」  
種目別鉄棒「7位入賞」



とがみ しゅんすけ  
**戸上 隼輔 選手**

卓球男子団体  
「4位入賞」



おかむら まな  
**岡村 真 選手**

体操女子団体  
「8位入賞」



まえがわ かえで  
**前川 楓 選手**

パラ陸上競技  
女子走り幅跳び(T63)  
「6位入賞」

# 災害時の受援体制を強化

～津市災害時受援計画の大幅修正、津市道路啓開計画の策定へ～

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、津市の**受援体制**を強化

令和6年1月1日 能登半島地震発生

甚大な被害により交通網が寸断され、道路などの社会基盤が必ずしも有効に機能するわけではないことが浮き彫りに

## 災害時受援計画修正案の作成

広域応援部隊の受け入れ及び発災後72時間までの市の行動や部隊の円滑な活動のための情報共有及び活動調整について記載

## 道路啓開計画案の作成

救命・救援活動を優先するため、**救急想定ルート**と**受援想定ルート**を特定し、当該路線を優先して啓開することを記載

- ・受援に重点を置いた**総合防災訓練**、**図上訓練**で内容の確認・検証
- ・**パブリックコメント**を通じた意見等の聴取

令和7年2月 災害時受援計画を修正、道路啓開計画を策定(予定)



能登半島地震の状況



被災地へ救助等に向かう車両の様子



図上訓練の様子

# 耕作放棄地を作らない津市独自の農家への支援策を始動

## 農家を支え次世代へつなぐ 営農継続支援事業

3つのテーマ	必要な支援	事 業	R6年度交付決定件数・金額 (11月末時点)
1 耕作放棄の 防止	耕作条件が不利な農地にも担い手を	耕作条件不利農地借受奨励金	10件 1,200千円
	畦畔除去による農地の大区画化	農地区画大規模化支援事業補助金	41件 1,932千円
	畠地を継続して耕作地に	農用地流動化促進事業奨励金(※拡充)	5件 215千円
2 持続的な営農 体制の強化	担い手確保と経営基盤の安定化	経営基盤強化支援事業補助金	10件 2,218千円
	新規就農者の確保	小規模機械導入支援事業補助金	4件 441千円
3 獣害・虫害から 農地を守る	拡大するジャンボタニシ被害の対策	ジャンボタニシ被害防除事業補助金	38件 569千円
	カラスによる農作物の被害対策	有害鳥獣捕獲報償金(※拡充)	4件 2千円

合 計 112件 6,577千円

# 「その他プラスチック」の再商品化を開始

## ～再商品化計画に基づく分別収集見込み量全国1位～

5月30日、環境大臣及び経済産業大臣が再商品化計画を認定  
6月1日から再商品化処理を開始

「その他プラスチック」が適正に分別されている津市は、家庭から分別し排出される全ての「その他プラスチック」の再商品化が可能

認定自治体の中でも最大の再商品化量を実現！

### 津市

その他プラスチックの分別収集



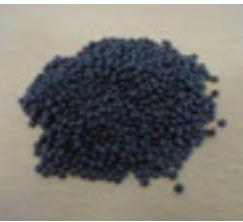
分別収集見込み量  
全国1位 1,470t

ごみとして  
焼却せず  
再商品化

### 三重中央開発株式会社

処理施設で破碎・成形

ペレット化  
できた場合

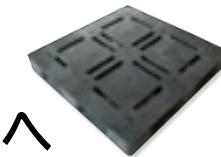


ペレット化  
できなかつ  
た場合



### ペレット利用業者・製紙業者等

ペレット利用業者において  
プラスチック製ペレット等へ  
=二酸化炭素排出量ゼロ



製紙業者等へのボイラー燃料へ  
=ペレット化できなかつた場合にも  
最大限に活用可能

収集量1,470tを焼却した場合、CO<sub>2</sub>排出量が4,072tCO<sub>2</sub>となるところ

再商品化によってCO<sub>2</sub>排出量を74.7%(3,043tCO<sub>2</sub>)削減！

## 7

# サオリーナ等のネーミングライツ・パートナーを決定

5月～7月、ネーミングライツ・パートナーを公募  
10月1日から愛称の使用を開始

## 株式会社 日硝ハイウェー

- |            |               |
|------------|---------------|
| メッセウイング・みえ | → メッセウイングNHW  |
| サオリーナ      | → 日硝ハイウェーアリーナ |
| 三重武道館      | → NHW三重武道館    |



## 株式会社 宝輪



## 株式会社 ミエデン

## 桜橋歩道橋 → Mieden Sakurabashi



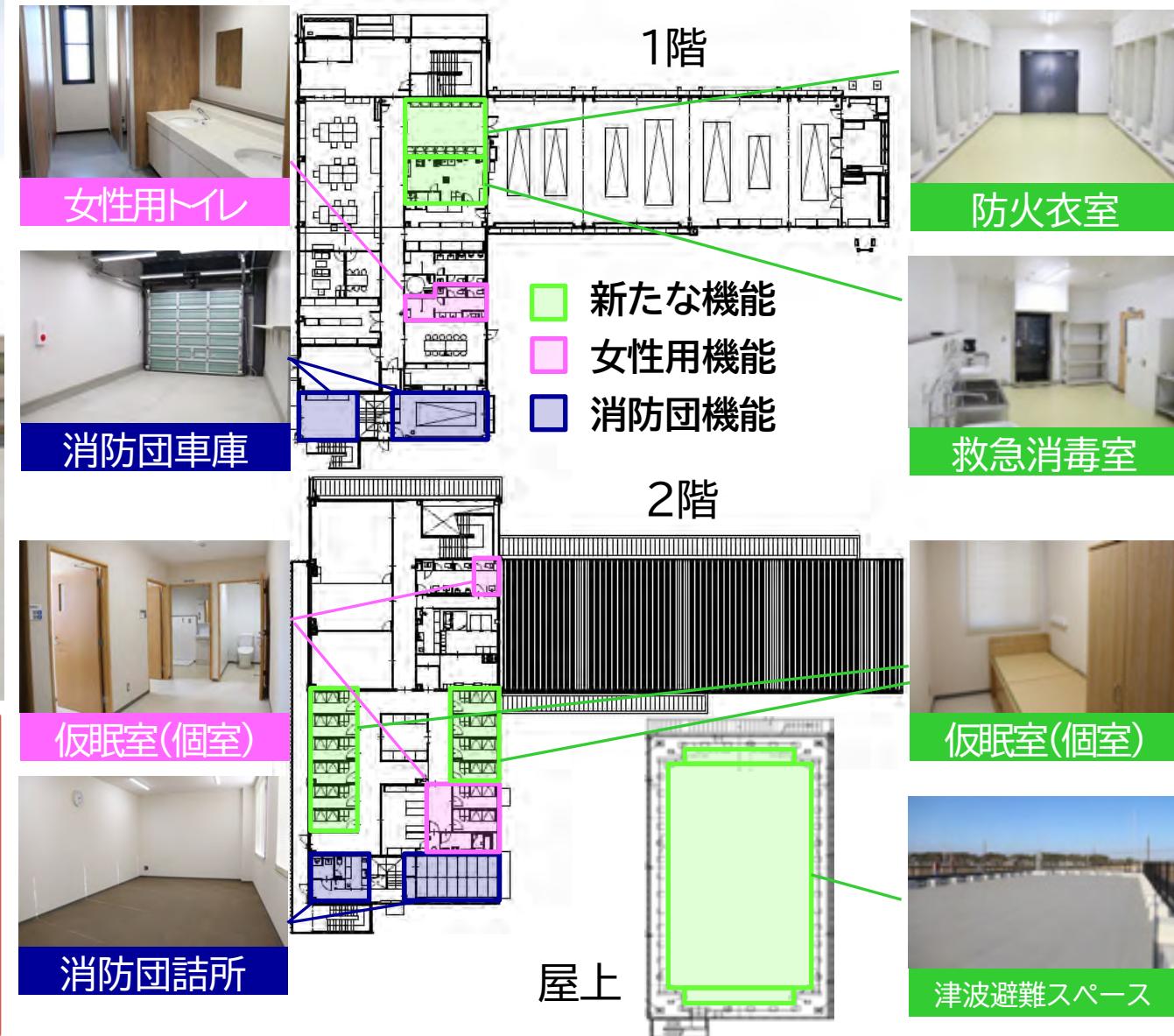
新北消防署の移転整備が完了し、2月26日から開署



総事業費

8億1,439万円

(財源) 合併特例事業債 6億5,870万円  
一般財源 1億5,569万円



9

# 安東コミュニティセンター開設

安東幼稚園の旧園舎を活用し、施設の複合化を図り  
7月16日に安東コミュニティセンターを開設



みえ森と緑の県民税交付金を活用し、内装に県産材を利用



総事業費

1億8, 033万円

利用状況  
(オープンから11月末まで)

講座などの利用件数  
203件

利用人数  
4, 774人

エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」  
～シェアサイクル導入実験や公園空間の活用実験を実施～

シェアサイクル導入実験、公園空間活用実験「ふらっと大門・丸之内@お城前公園」を実施、公式ホームページを開設！

シェアサイクルの導入実験

電動アシスト自転車55台を配置し  
大門・丸之内地区への来訪性や地区内の  
回遊性の向上を検証

実施工アリア

大門・丸之内地区周辺  
及び津駅・津新町駅・  
津なぎさまち

実施期間

令和6年8月26日(月)～  
令和7年2月25日(火)

利用者数  
(11月30日時点)



ふらっと大門・丸之内@お城前公園

1ヶ月間、お城前公園に居心地が  
良く、多様な楽しみができる空  
間を実験的に創出

実施場所

お城前公園  
(津商工会館前)

実施期間

令和6年10月16日(水)  
～11月15日(金)

利用者数

のべ8,612人



公式ホームページを開設

情報発信のベースとなるホームページ  
を令和6年10月1日(火)に開設

内容

社会実験・イベント等、  
まちづくりに関する  
新着ニュースを随時更新

閲覧者数  
(11月30日時点)

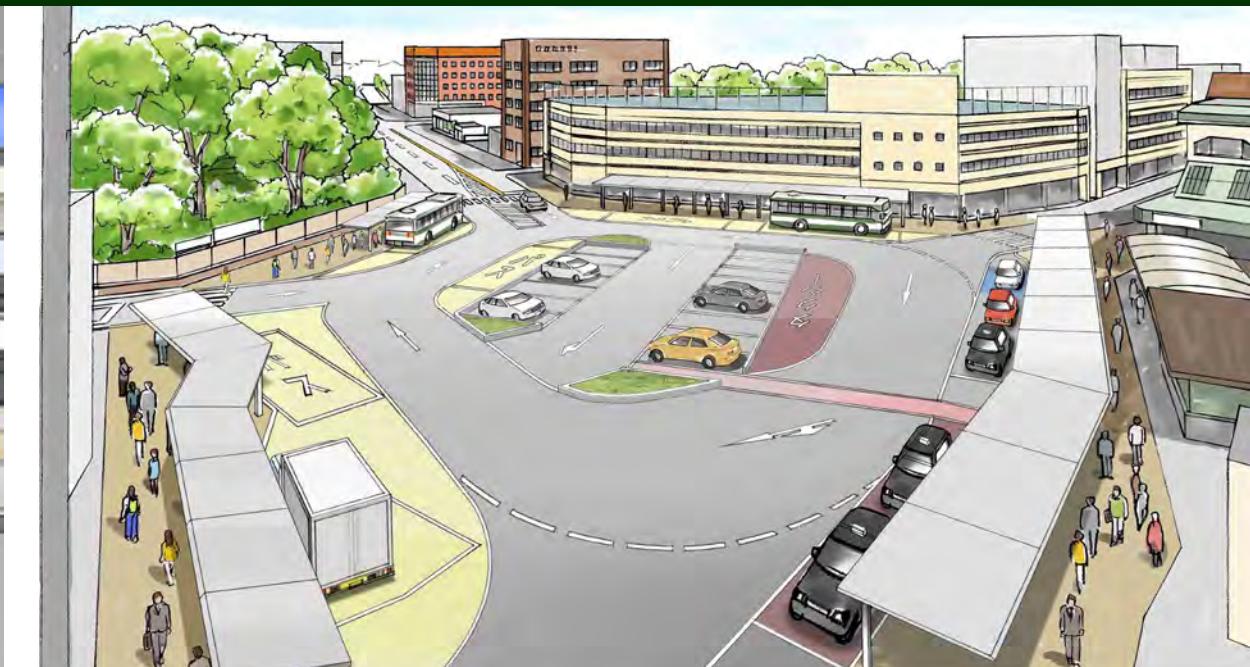
のべ2,834人



# 津駅西口駅前広場の 配置計画案・整備イメージ(Ver.4)を作成 ～津駅西口駅前広場基本計画へ～



整備イメージ



令和6年12月23日

# 津駅西口駅前広場の整備の進め方

令和6年5月8日～6月30日

配置計画案・整備イメージ(Ver.1)公表

意見募集

8月1日

配置計画案(Ver.2)作成

8月9日

津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

9月19日

津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

9月20日～10月10日

配置計画案・整備イメージ(Ver.2)公表

意見募集

11月6日

津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

11月7日

市議会全員協議会

11月18日～12月1日

配置計画案・整備イメージ(Ver.3)公表

意見募集

12月20日

津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議

12月23日

配置計画案・整備イメージ(Ver.4)公表

令和7年3月

津駅西口駅前広場基本計画の策定

# 津駅西口駅前広場配置計画の検討経緯① 《基本方針の策定》

## 【津駅西口駅前広場基本方針（R5.9）】

### 1 即効性かつ連続性のある西口駅前広場の再編

- ① 必要最低限の施工で最大限の効果を得られる即効性のある対策を実施  
(駅前広場の混雑解消及び危険回避が喫緊の課題)
- ② 津駅東口の再編や東西自由通路の整備を見据え、連続性のある施策を展開

### 2 安全性と利便性を確保した交通流動の秩序化

- 公共車両(バス・タクシー)と私的車両(送迎者等)の分離  
公共車両と私的車両を別々に誘導
- 乗降場所及び歩行者動線の最適化

- ① 送迎車両の乗降場所を明確化
- ② バス乗り場を駅舎近くに移設
- ③ バス・タクシー乗り場に必要な滞留空間を確保
- ④ 津西高校行バス乗り場を駅前広場内に移設
- ⑤ 歩道幅員の拡幅(バリアフリー動線の確保)

	短期的な課題解決	中長期的な取組
範囲	西口駅前広場の公共用地	東口や東西自由通路も含めた津駅周辺全体
目標	安全性と利便性の確保	地域性の創出と快適性の向上
実施	ロータリー内の配置及び動線最適化	連携・共有の仕組みづくり

# 津駅西口駅前広場配置計画の検討経緯② 《必要機能の整理》

## 【津駅西口駅前広場に必要な機能の整理（R6. 2）】

【需要に基づいた交通空間の規模】

項目	台数	必要面積		根拠
		車両停車分面積	乗降客滞留面積	
路線バス	降車場	2台	140m <sup>2</sup>	40m <sup>2</sup> ■ 現行を踏襲 ■ ダイヤ遅延の滞留を考慮
	乗車場	2台	140m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup> ■ 現行を踏襲 ■ スクールバス乗り場をロータリー内に移設
	待機場	1台	70m <sup>2</sup>	— ■ 現状のダイヤより算出
タクシー	乗車場	2台	40m <sup>2</sup>	5m <sup>2</sup> ■ 交通量調査より算出
	待機場	1台	30m <sup>2</sup>	— ■ 余剰空間に設置
送迎車	降車場	2台	40m <sup>2</sup>	— ■ 交通量調査、WEBアンケートより算出
	乗車場	3台	60m <sup>2</sup>	—
	身障者用	1台	—	— ■ 駅舎エレベーター位置に設置
歩道空間	—	374m <sup>2</sup>	— ■ 朝のピーク時の歩行者数を基に算出	
車道空間	—	1,158m <sup>2</sup>	— ■ 朝、夕方ピーク時の交通量を基に算出	
合計		2,177m <sup>2</sup>		

【駅前広場の現況面積】



2,177m<sup>2</sup> < 2,820m<sup>2</sup>  
既存の駅前広場にて  
必要交通量に  
対応することが可能

# 津駅西口駅前広場配置計画の検討経緯③ 《配置計画改訂》

## 【津駅西口駅前広場配置計画の改訂】

### 1 津駅西口駅前広場基本方針に基づき計画

- 駅利用者のための整備を基本
- 公共交通(路線バス・タクシー)を優先
- 短期的整備は、**西口駅前広場の既存公共用地内で計画**  
(※ 需要に基づく必要交通量  $2,177m^2 < 2,820m^2$  既存駅前広場)

### 2 津駅西口駅前広場エリアマネジメント会議、駅利用者・市民等からの意見を踏まえ配置計画をバージョンアップ

意見募集 第1回 令和6年 5月 8日～6月30日 389件  
第2回 令和6年 9月20日～10月10日 136件  
第3回 令和6年11月18日～12月 1日 93件

- 津駅西口駅前広場**基本方針に沿った意見を反映**
- 駅利用者・市民等の意見を踏まえ一般送迎車に配慮(地域性を考慮)

# 配置計画案・整備イメージ(Ver.3)に対する意見概要

## 【駅利用者・市民への意見募集】 11/18~12/1までの14日間『意見93件』

### <歩行空間>

- 歩道幅員を拡幅したことについて、「(とても)良くなっている」と評価(87%)

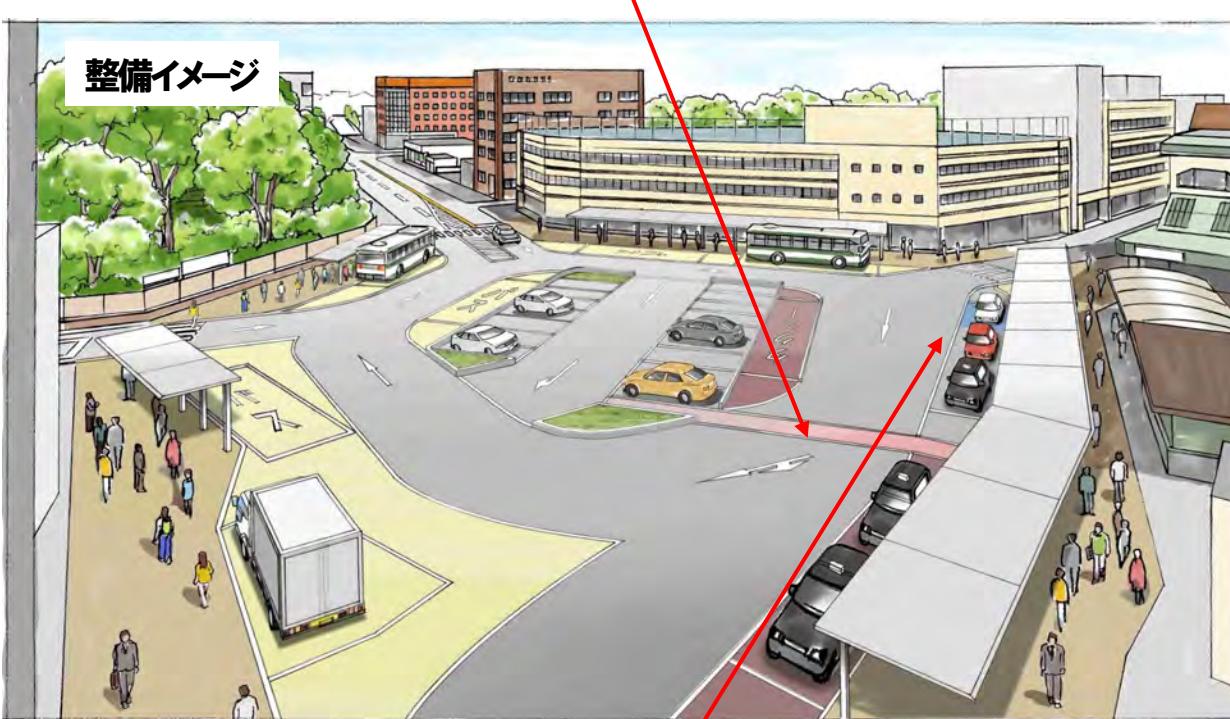
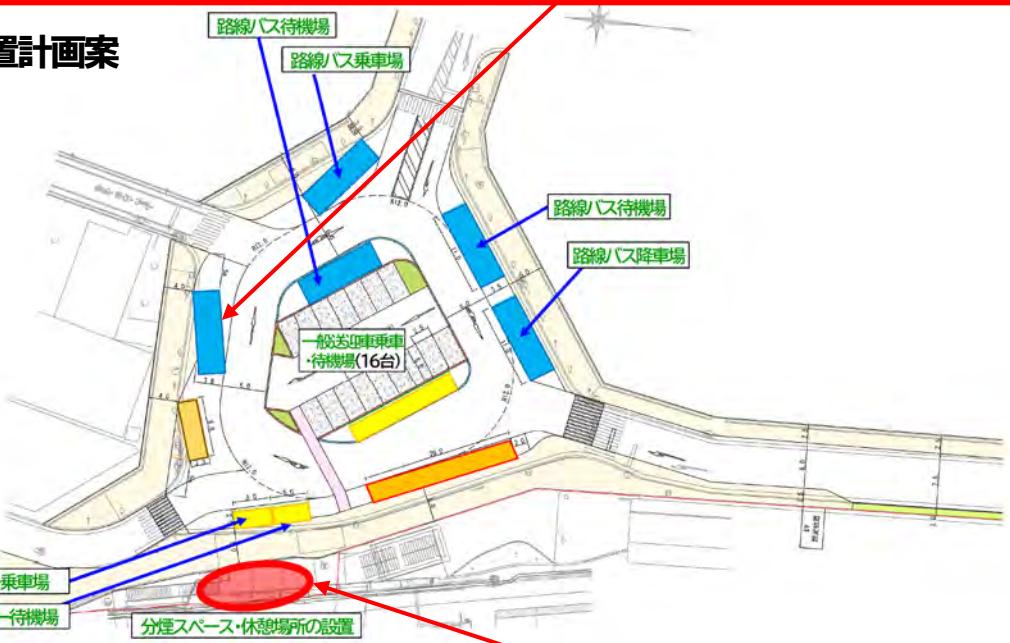
### <一般送迎車乗車・待機場所への横断箇所>

- 車両の合流箇所から離れた場所に移動させたことについて「(とても)良くなっている」と評価(72%)

### <津西高校行き路線バス乗降場の有効活用>

- 営業運行時間外は、一般送迎バス等の乗降場として有効活用することについて、「(とても)良くなっている」と評価(76%)

### 配置計画案



### <休憩場所>

- 東西連絡線(地下道)南側に分煙施設、休憩施設を設けることについて、「(とても)良くなっている」と評価(72%)

### <一般車・タクシー降車場>

- 駅舎に近い場所に降車場を4台分確保(身体障がい者優先利用)について「(とても)良くなっている」と評価(78%)

# 配置計画案・整備イメージ(Ver.3)に対する意見概要

## 【駅利用者・市民への意見募集】 ※短期的整備に関する意見を抜粋

- ・一般送迎車乗車・待機場が不足しているのではないか。塾待ちの待機車両の台数を考慮しているのか。
- ・公共交通(バス・タクシー)を優先し、一般送迎車は制約されてよい。
- ・歩道幅員の計画について、適正か判断するための根拠を示すべき。また、バス待機列レーンを設けるなど、歩行者との区分けを検討すべき。
- ・他の用途の場所を共用するなど、一般送迎バスの乗降スペースにも配慮すべき。
- ・喫煙場所の設置により、分煙が進みポイ捨てが減るのでないか。
- ・未成年が多く通る道であり、喫煙場所は不要ではないか。
- ・自転車の走行が歩行者にとって危険なので、自転車の走行箇所を確保すべき。
- ・駐輪場(時間極)の整備やシェアサイクルを設置するなどの対策により、自家用車利用の抑制を行うべき。
- ・線路沿いの駐輪場の自転車が通行の妨げになっているので改善すべき。
- ・その他、配置の変更に関する意見が多数。

# 配置計画案(Ver.4)

## «津西高校行き路線バス乗り場の共用»

- ・営業運行時間(7:20~8:40)外は、他の一般送迎バス等(企業送迎バス、スクールバス、観光バス等)の乗降場として**共用利用**

## «歩行空間利用のルール化»

- ・通勤通学時の利用想定から、バスの待機方法をルール化

## «一般送迎車乗車・待機場の整備»

- ・駅利用者のための乗車・待機場として整備

交通量調査結果(ピーク時)  
駅利用送迎車両19台<20台(※1)

※1 一般送迎車乗車・待機場16台 + 降車場4台 = 20台

- ・駅周辺の民間施設への周知

## «シェルター(屋根)の範囲拡大»

- ・バスの待機方法のルール化に合わせ、シェルターの範囲を拡大

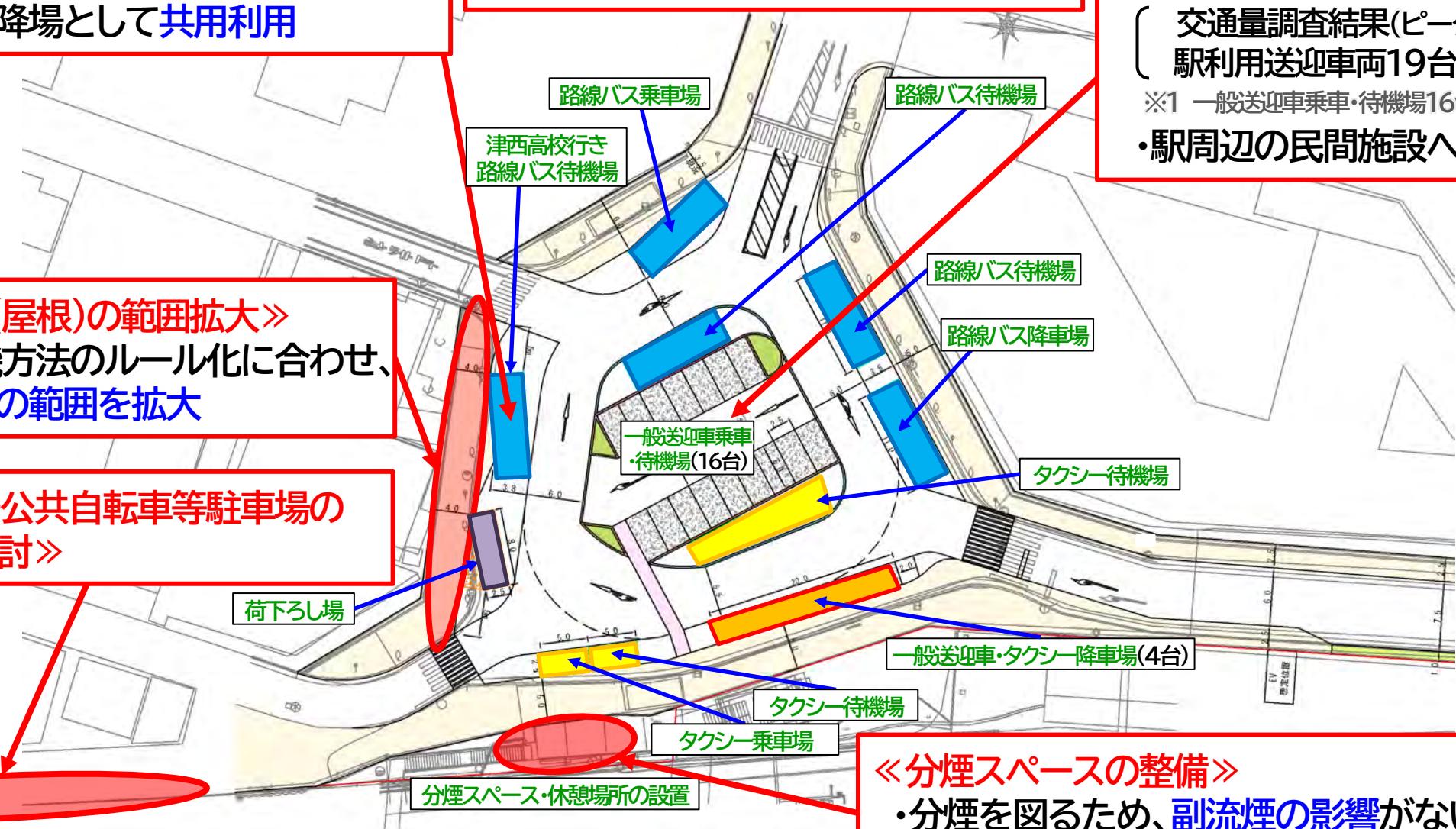
## «津駅西第一公共自転車等駐車場の再整備の検討»

荷下ろし場

分煙スペース・休憩場所の設置

## «分煙スペースの整備»

- ・分煙を図るために、副流煙の影響がないよう配慮した分煙施設を整備



# 津駅西第一公共自転車等駐車場の再整備イメージ

## 【現状】



- ◆収容台数を超え駐車
- ◆乱雑な駐車で景観を損ね、安全な通行を妨げ
- ◆駅から最も近く、利便性・需要が高い

## 《駐輪場再整備》



- ◆サイクルラックを設置した駐輪場として再整備し、整序化を図る

## 《シェアモビリティポート整備》

- ◆新たなモビリティ(シェアサイクル、電動キックボード)ポートを整備し、回遊性と利便性の向上を図る



## 【現状】



### 学生の滞留イメージ

- ◆学生が駅前広場周辺の歩道上で滞留(滞留空間の不足)



## 《滞留空間整備》



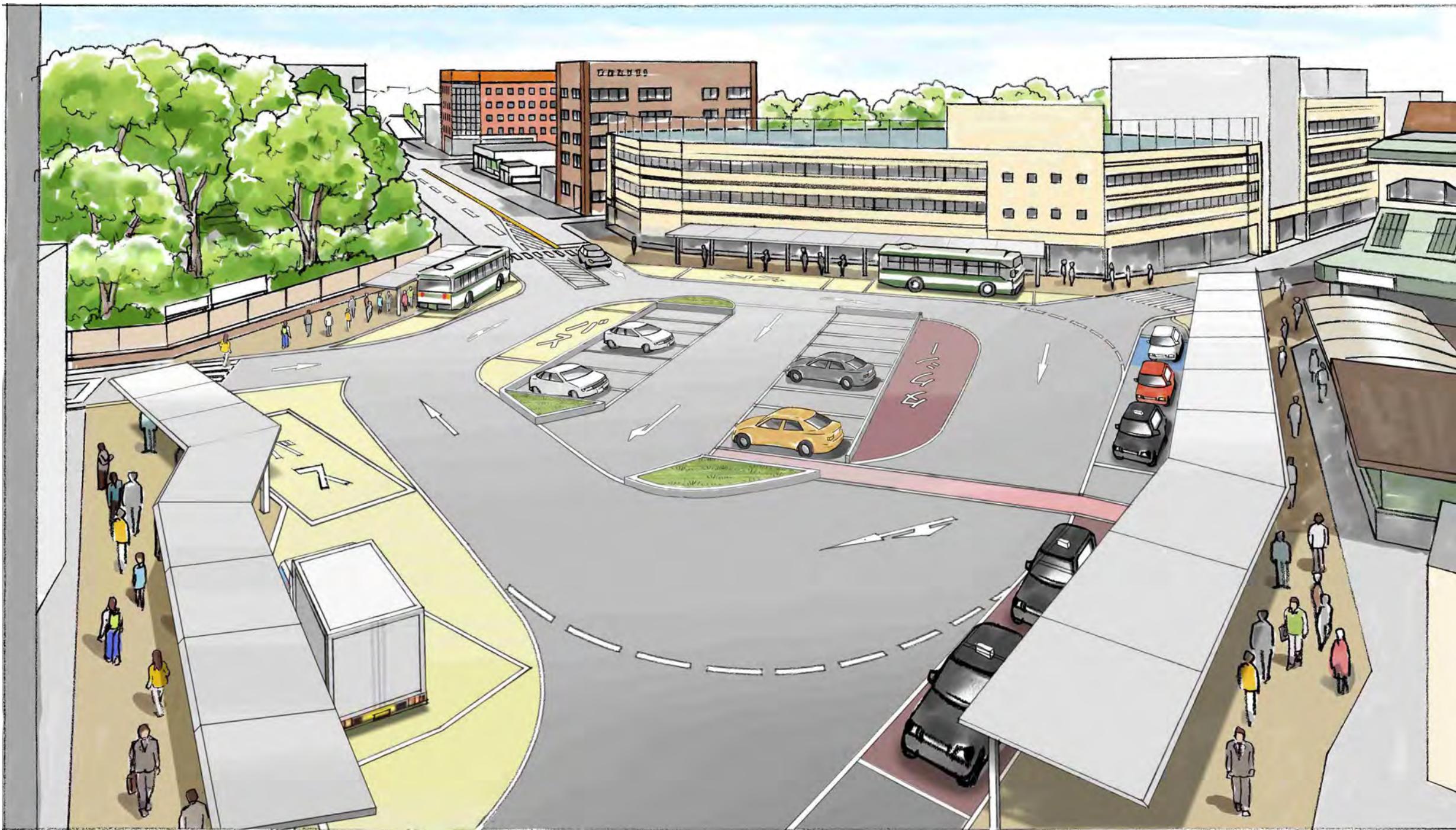
- ◆安全快適に休憩できる滞留空間を確保し、利便性の向上を図る

※ 津駅西第一公共自転車等駐車場の再整備については、現在実施中の官民連携可能性調査の結果等を踏まえ、今後の方針を決定します。

# 津駅西口駅前広場の整備イメージ(Ver.4)（西側から）



# 津駅西口駅前広場の整備イメージ(Ver.4)（南東側から）



# 配置計画案・整備イメージ(Ver.4)に対する意見募集

◆ 津駅西口駅前広場の配置計画案・整備イメージ(Ver.4)に対し、お気づきの点があれば下記の期間でご意見を伺います。

募集期間 令和6年12月23日(月)～令和7年1月10日(金)

## ◆ 駅利用者からの意見

整備イメージ(Ver.4)を駅前広場へ掲示し、  
二次元コードで意見を募集

意見募集



## ◆ 市民からの意見

配置計画案・整備イメージ(Ver.4)を  
市ホームページへ掲載し、意見を募集

市ホームページ



# 問い合わせ



**建設部建設政策課  
建設政策・津駅周辺道路空間整備担当  
〒514-8611 津市西丸之内23番1号  
TEL :059-229-3194  
FAX :059-229-3345  
E-Mail:229-3196@city.tsu.lg.jp**